

\*\*\*\*\*  
**赤潮情報（定期赤潮調査結果）**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 平成30年6月13日

八代海赤潮情報No.2

[1] 6月12日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

全調査点において、有害種による着色は確認されませんでした。

通常検鏡によりカレンシア パピリオナセアがSt.⑨で1細胞/mL確認されました。

濃縮検鏡によりコクロディニウム ポリクリコイデスがSt.⑩で0.004細胞/mL, St.⑪で0.017細胞/mL確認されました。

珪藻類はSt.⑨でやや少なく、他は少ない状況でした。

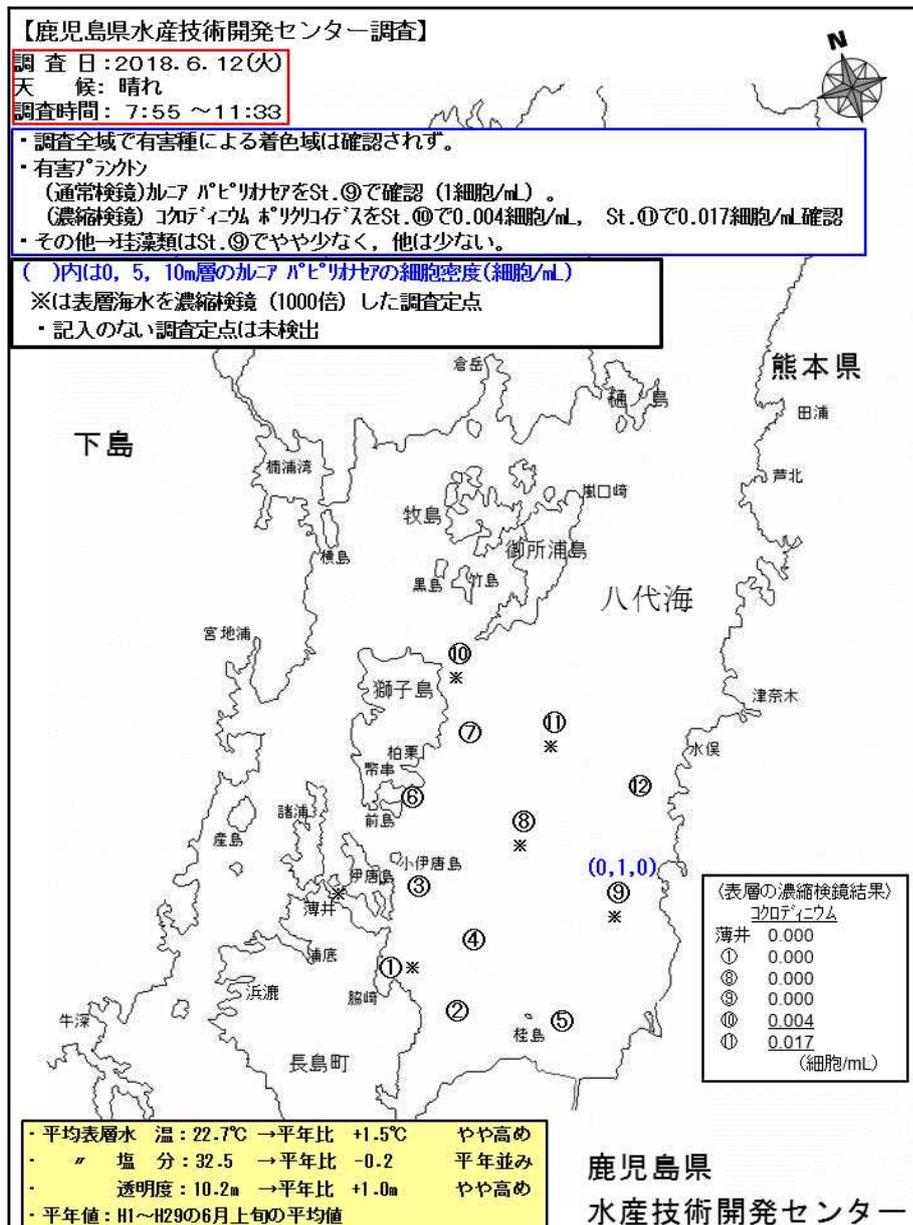
(2) 海況

水温：平均 22.7℃ (平年比+1.5℃, やや高め)

塩分：平均 32.5 (平年比-0.2, 平年並み)

透明度：平均 10.2m (平年比+1.0m, やや高め)

※平年値は平成元～29年の6月上旬の平均値



[2] 今後の赤潮発生の予想  
 今回の調査で、有害種であるカレンシア パピリオナセア及びコクロディニウム ポリクリコイデスが確認されました。

現在、競合種である珪藻類は一部でやや少なく、他は少ない状況となっており、今後の状況によっては有害種が増殖する可能性がありますので注意が必要です。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的な検鏡等を継続し、十分な監視をお願いします。

